

16. 保健衛生のあゆみ

事業名	年度	開始年度											備考		
			22	23	24	25	26	27	28	29	30	元(31)			
予防接種	三種混合	備考欄参照													S34.5(二混)一針一筒S48(三混S56秋ワクチン改良)、H8個別、H27製造中止 H29製造再開
	四種混合	H24年													
	ジフテリア・破傷風	S56年(二混)													
	ポリオ	S36年2月													H24.9 不活化ポリオ実施
	日本脳炎	S42年4月													H12個別、H17から控えていた積極的勧奨をH23再開、申込制としていた2期はH28から積極的勧奨再開
	風しん	S52年													H7一部個別化、H12個別、H18MR 実施
	麻疹	S53年10月													H元～H5MMR実施、H12個別、H18MR 実施
	高齢者インフルエンザ	H13年													H13.11～定期接種化
	高齢者肺炎球菌	H19年													H26.10～定期接種化
	子宮頸がん	H22年													H25.4～定期接種化、H25.6～積極的勧奨を控えている (H27.4～健康被害者医療助成制度)
	Hib感染症	H22年													H25.4～定期接種化
	小児用肺炎球菌	H22年													H25.4～定期接種化
	水痘	H26年10月													H26.10～定期接種化
	B型肝炎	H28年10月													H28.10～定期接種化
	おたふくかぜ(任意)	H30年4月													H30.4～任意接種への公費助成開始
結核予防	BCG	S62年													S56～S61保健所、H17～ツ反廃止、H28から従来の集団接種に加え個別併用、H29から完全個別化
	若年層胸部検診(住民結核検診)	備考欄参照													S56ツ反・BCG・血圧追加、S61ツ反・BCG中止、S63名称変更、R元月2回の指定日を廃止
老人保健	健康手帳	S38年													
	健康教育														S57～老健法に伴い内容変更
	健康相談	S59年													
	特定健康診査、後期高齢者医療健康診査	H20年													
	若年層健康診査	H20年													
	眼科健康診査	H20年													基本健診(～H19)の検査項目を独立化
	胃がんハイリスク検査	H27年													R元年度廃止
	胃がん検診	S47年													
	乳・子宮がん検診	S41年													S63乳がん精密・子宮体がん実施、H17乳がん精密廃止・マンモグラフィ導入、H27子宮頸がんHPV-DNA検査(ASC-US例のみ)実施、H28乳がんマンモグラフィ単独診に変更(視触診廃止)、R元乳がん申込制廃止して対象者全員に個別勧奨開始・セット検診開始
	肺がん検診(老・成人胸部検診)	S60年													S60～S62肺がん検診、S63～H14老・成人胸部検診、H15～肺がん検診、R元～個別方式開始
	大腸がん検診	H20年													
	肝炎ウイルス検診	H14年													H22.11より集団健診を実施
	健康づくりフォローアップ指導事業	H9年													H23年度廃止
腰痛予防 背骨コンディショニング教室(腰・軽やか教室)	H21年													H26より名称変更し、健康づくり事業団へ委託	
骨粗しょう症予防健診	H8年														
母子保健	母子健康手帳の交付	S59年													健康課、市民課、市政センターで交付していたが、H28から市民課をやめ子ども家庭支援センターでの交付を開始。健康課と子ども家庭支援センターでは妊婦との面接を実施、R元から「ゆりかごむさしの面接」に名称変更。H29から妊婦専用相談電話(マタニティ安心コール)を開始。R元からゆりかごむさしの面接実施者に「子ども・子育て応援券」を配布開始。
	ゆりかごむさしの面接	R元年													
	妊婦相談	S62年													
	妊婦健康診査	H9年													H9年度は妊婦健診2回、35歳以上の妊婦対象に超音波検査実施。その後5回、14回と増加。超音波検査は年齢撤廃。H28年度より子宮頸がん検診開始。H28からHIV、HPV検査を追加

16. 保健衛生のあゆみ

事業名	年度	開始年度	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元 (31)	備考
母子保健	新生児聴覚検査	R元年											H31.4助成開始
	妊婦歯科健康診査	S63年											H23.10個別化
	このとり学級	H9年											H28年度より土曜日コースを武蔵野市助産師会に委託。
	妊産婦・乳幼児保健指導	H9年											
	母子栄養強化	S41年											H27年度で新規申請受付終了、H28年度支給のみ
	産後ケア事業	R元年											R元.6利用登録開始、R元.7利用開始
	妊産婦・こんにちは赤ちゃん訪問	S43年											S43～H8まで家族計画指導実施、H9～H18妊産婦・新生児訪問実施、H19新生児訪問からこんにちは赤ちゃん訪問に名称変更
	育児学級	H9年											H28から一回食「はじめて教室」開始、H23～H25まで(ひよこクラス)として親子のふれあい遊びを紹介
	育児相談	S40年											H28から赤ちゃん相談室、体重測定会開始。赤ちゃん相談室は、武蔵野市助産師会に委託。
	乳児健診(3～4か月児)	H9年											
	乳児健診(6・9か月児)	H9年											
	1歳6か月児健康診査	S56年											
	1歳6か月児歯科健康診査	S57年											
	1歳6か月児母親歯科健康診査	H5年											
	1歳6か月児保育相談	S63年											
	3歳児健康診査	H9年											
	精密健康診査	H9年											
	親支援グループミーティング	H20年											
	幼児健診フォロークラス	H22年											1歳6ヶ月健診フォロークラスと3歳児健診フォロークラス R2年度より、児童発達支援センターみどりのこども館相談部 ハビットと共管で実施。
	乳幼児発達健康診査	H9年											H19年度より障害者福祉課が主管課となり、地域療育相談室ハ ビットと3者で事業開始。R元年度より、地域療育相談室ハ ビットと2者で実施。
乳幼児発達相談	S59年											年間12回から15回に増加。	
乳幼児歯科相談	H9年												
未熟児養育医療助成	H25年												
ゆりかごむさしのフェスティバル	H30年											H29年度に保健センター設立30周年記念「健康まつり」で妊産 婦から乳幼児のいる家庭を対象としたイベントを実施。	
歯科衛生	口腔健康診査	S49年											S40～S49まで保険年金課
	よい歯のための集い	S56年											S42～S56体育課
	歯科健康診査(老成人)	S61年											
	健康増進	S62年											
	薬の相談	S63年											
	休日診療	S51年											S57年休日・準夜間診療へ移管
	感染症予防												
武蔵野市第四期健康推進計画・食育推進計画	H30年											武蔵野市第二期健康推進計画(H21～H23)、武蔵野市第三期 健康推進計画(H24～H29)	
<p>* 地域環境衛生対策(ねずみ・衛生害虫駆除は、H元年度～H13年度まで。以後は環境対策課へ移管。犬・猫去勢不妊手術助成は、H元年度～H11年度まで。以後は市民課に移管、H16年廃止。狂犬病予防は、H12年度～H18年度まで。以後は環境政策課へ移管)</p> <p>* 予防接種(痘そうは、S52年1月中止)</p> <p>* 家庭婦人健康診査(S49年～)、40歳以上市民健康診査(S56年～)は、S59年に成人健診に一本化、H20年度「高齢者の医療の確保に関する法律」施行により特定健康診査と後期高齢者医療健康診査が開始</p> <p>* 機能訓練(H元年～)はH20年度廃止</p> <p>* 育児学級「おやこで遊ぼう」、幼児教室(H5年～)、こどもクラブ(H9年～)を統廃合し、幼児健診フォロークラスへ再編</p> <p>* H28年度より、母子保健事業を総称して、「ゆりかごむさしの事業」として開始。</p>													